

2008年9月29日

「CEATEC JAPAN 2008」オスラム オプトセミコンダクターズ ブースのご紹介

オスラム オプトセミコンダクターズはCEATEC JAPAN 2008へ出展いたします。(ホール8、小間番号8K28)
CEATEC JAPANは、最先端のITおよびエレクトロニクスを展示する日本最大級の国際展示会であり、これらの分野において世界中の注目を最も集める展示会のひとつでもあります。今年のCEATEC JAPANは9月30日(火)から10月4日(土)まで千葉・幕張メッセにて開催され、出展社数は過去最大の900社以上となっています。本展示会にて、オスラムは固体照明と自動車照明向けのさまざまな代表的LED製品を展示する予定です。

設計の自由度を広げる有機ELテクノロジー

オスラムの展示品のハイライトの中には、著名な照明デザイナーであるIngo Maurer氏がオスラムの有機EL(OLED)を使用して設計した独特なテーブルライト「Early Future」が含まれています。オスラムの創意に富んだ発明とMaurer氏のクリエイティビティが調和した「Early Future」には、オスラムの有機EL研究所で開発された照明タイルが採用されています。「このような新たな素晴らしい照明スタイルをアジアで初展示することができ、とてもうれしく思っています。これによりオスラムが未来の照明テクノロジーを先取りし、開発に大きな力を注いでいることが証明されたでしょう。」とオスラム オプトセミコンダクターズ アジア 社長兼最高経営責任者 Alfred Felderは語ります。有機ELが高発光効率、低動作電圧、水銀フリーといった特長を持つことはよく知られておりますが、照明用光源としては、点光源ではなく均一な輝度を持つ面光源であることが重要な利点となります。オスラムの有機ELが採用されることによって、非常に薄くかつ様々な形の照明を生み出すことができます。

自動車の安全性とスタイリッシュ性の新たな標準

CEATEC JAPAN 2008に出展予定のオスラム オプトセミコンダクターズのLEDは、オーディオの人気車種であるA4のデイタイムランニングライトに採用されています。最新のチップとオスラム独自のSMTパッケージが見事に融和したAdvanced Power TOPLEDは、高い安全性とスタイリッシュな外観を実現しています。さらにこのAdvanced Power TOPLEDは140mAの駆動電流で18 lmの均一白色光を発するため、優れた省エネ効果を実現しました。この省エネ性と高機能性に加えて、わずか3.3mm x 3.0mmの極小サイズという特徴を持ち合わせているため、自動車のデザイン設計の自由度を広げます。

テールライト、リアウinker、ブレーキライトのリアコンビネーションランプにTOPLEDシリーズが採用されたように、オスラムはCEATEC JAPAN 2008にて、その新たなLEDテクノロジーの自動車フロントライト(可視及び近赤外)への採用を提案しています。

照明の未来をさらに明るく

オスラムのOSTAR-Lightingを使用したUL認定の照明器具「Lotus」もまた、オスラムの展示ブースで見逃してはならない展示品のひとつです。「Lotus」はCRI = 80で、12°と27°からビーム角を選べるだけでなく、6W、11W、16Wのモード切り替えをスムーズに行うことができます。「Lotus」に使用されているOSTAR-Lightingはその5万時間という長寿命から、非常に信頼性の高い製品です。ぜひオスラムの展示ブースにてご覧ください。

オスラム株式会社
オプトセミコンダクターズ事業部

〒220-0004 横浜市西区北幸2丁目8番29号 東武横浜第3ビル6階
Tel. 045-313-1900
Fax. 045-313-1901

LED照明向けにソリューションを提供するパートナーシップ

さらに、オスラム オプトセミコンダクターズの「LED Light For You (LLFY)」プラットフォームもまた、本展示会にてその日本デビューを果たします。オスラムはLLFYネットワークのパートナー企業と共に、一般照明への応用に向けたLEDテクノロジーの普及を促進しています。特定の照明ソリューションを必要としているお客様は、このネットワークにアクセスすることで、光学、熱制御工学、電子工学等の欠かすことのできない分野における専門パートナー企業を見つけることができます。またLLFYはこれらの経験豊かなパートナー企業とコンタクトをとる機会を設けております。このネットワークは、デザイナー、照明コンサルタント、照明企画者、照明機器会社に向けたものです。現在、世界で60社近く(この内30社余りがアジア太平洋地域の企業)の会社がLLFYパートナー企業として認定されています。CEATEC JAPAN 2008のハイライトとなるであろうLLFY独自のソリューションには、オスラムのGolden DRAGON LEDを使用したCooler Masterの革新的な街灯も含まれています。



「Early Future」 – オスラムのOLEDを使用して、Ingo Maurer氏が設計した製品
写真: Ingo Maurer / オスラム

オスラム オプトセミコンダクターズについて

オスラムはシーメンスのグループ会社で、2大照明メーカーのひとつです。その全額出資会社であるオプトセミコンダクターズは、ドイツ・レーゲンスブルクに本社を置き、可視光・赤外発光ダイオード、高出力レーザーダイオード、センサを取り扱っています。生産拠点をドイツ・レーゲンスブルクとマレーシア・ペナンに、北米の営業拠点をアメリカ・サンタクララに、アジアの営業拠点を香港に置き、世界中にセールスオフィスがあります。2007年度は4,000人以上の従業員を擁し、売上は5億2000万ユーロを超えました。 <http://www.osram-os.com>

このリリースに関する問い合わせ先:

オスラム株式会社
オプトセミコンダクターズ事業部
広報
Tel 045-313-1900
Fax 045-313-1901
E-Mail: marketing_os@osram.co.jp